

中学生の宿泊学習を支援



5月31日（水）静岡県御殿場市にある国立中央青少年交流の家で実施された富士吉田市立吉田中学校2学年152名の宿泊学習を支援しました。当日、参加者を3グループに分け、基本動作の体験、自衛隊紹介、南極の水勉強会をそれぞれ30分間実施しました。基本動作の体験では、約10名1個班として5個班作り、それぞれ自衛官が付けて敬礼から始まり、整列要領、行進要領など自衛隊が得意とする集団行動を体験しました。自衛隊紹介では、陸・海・空自衛隊の説明から、それぞれの任務に関することまで幅広く説明を行いました。多岐にわたる職務内容に一樣に驚いた様子で聞いていました。南極の水勉強会では、南極についての説明を聞いた後、初めて触る南極の水の冷たさに驚くとともに、氷の中にある気泡が弾ける音を聞き、地球の悠久の歴史に触れ、感動していました。今回の支援は約2時間と短い時間でしたが、自衛隊に対する理解を深めてもらう良い機会となりました。



自衛隊
山梨地本便り

発行
自衛隊山梨地方協力本部
広報室

甲府市丸の内1-1-18
甲府合同庁舎
055-253-1591



地本協力会定期総会で本部長講話

6月3日（土）林本部長は、ホテルクラウンパレス甲府において開催された、自衛隊山梨地方協力本部協力会定期総会（会長・内藤悦次氏）に来賓として招待されました。

林本部長は総会終了後、南スーダンにおける自衛隊の国連平和維持活動や平和安全法制の概要、更には中国・北朝鮮を中心とした日本を取り巻く安全保障をテーマとした講話を行いました。特に今回の講話の焦点となった中国・北朝鮮の軍事動向については内藤会長が以前から強く興味を示されていたテーマで、会員は、中国・北朝鮮を中心とした諸外国の軍事動向、とりわけ北朝鮮の最近の言動や軍事力については興味津々といった様子で聞き入り、より一層厳しさが増す日本を取り巻く安全保障環境に深く興味を示されたようでした。講話終了後も、内藤会長、近藤副会長、本部長が意見を交わしていました。また会場に、平成26年2月に山梨県において発生した、大雪への自衛隊の災害派遣、パネル13枚を展示したところ、一枚一枚パネルに見入る会員の姿がありました。

今回の防衛講話を通じて、防衛意識の更なる向上と自衛隊活動への理解促進に繋げることができた一日となりました。



山中湖村防災専門官就任

教育支援施設副隊長（滝ヶ原 井手正雪元2等陸佐）は6月1日に定年退職を迎え、6月5日付で山梨県山中湖村防災専門官に採用されました。

山梨地本は、県内各自治体に対し災害派遣時に自衛隊が十分な能力を発揮するためには、平素から自衛隊と自治体との連携が重要であり、防災職員として郷土愛のある山梨県出身の退職自衛官を、有効活用すべきであると訴えていました。この度、富士山火山防災対策に力を入れている山中湖村とのニーズが一致し、採用につながりました。

井手防災専門官は今後、長年に渡る自衛官生活で培った知識を活かし、防災計画の策定・防災訓練の企画等の業務に携わっていく予定です。

新人広報官のつふやき

はじめまして！

この度、山梨地本募集課に6月から配属になりました、海上自衛官の浅川1士です。恐縮ではありますが、簡単に自己紹介をさせていただきます。

出身：山梨県北杜市
趣味：旅行（GW中は母と京都へ行ってきました！）
ライブ観戦（特にアニメ関係のライブに行きます）
野球（中学～高校でやっていた。現在はソフトボールチームに所属）

昨年入隊し、自衛官としてはまだまだ未熟な所もあると思いますが、
急遽呼んで広報官として仕事が出来た事をとても嬉しく思います！
一生懸命頑張りますのでよろしく
お願い致します。



山梨地本ホームページ企画



※色は選べません
※今回は「陸上自衛隊3Dポストカード5枚セット」に多数のご応募ありがとうございました！
今回は「陸上自衛隊3Dポストカード5枚セット」に多数のご応募ありがとうございました！

山梨地本広報班です、
今日も、山梨地本のホームページを御覧になりましたか？

今年も開催！

自衛隊展

7/16（日曜日）
1Fさくら広場

イオンモール甲府昭和

自衛隊山梨地方協力本部

- ◆ミニ制服試着コーナー
- ◆装備品展示
- ◆パネルコーナー
- ◆体験コーナー
- ◆南極の水コーナー
- ◆スタンプラリー
- ◆自衛隊グッズが当たる抽選会

大型ショッピングセンターで自衛隊展開催



6月11日(日)河口湖ショッピングセンター(BELL)で自衛隊展開催しました。自衛隊展では、車両(1/2トントラック)展示、護衛艦や航空機の模型展示等の装備品コーナー、フェイスシールド・缶バッジ作成・塗り絵等の体験コーナー、南極の氷コーナー、自衛官気分になれる制服試着コーナーを行い、来場した家族連れやフェイスシールドをはった子供達が自衛隊車両に乗って記念撮影を楽しんでいました。

また、スタンプラリーを実施し、全てのスタンプを集めると自衛隊グッズが当たる抽選会を実施しました。特に人気があったのが南極の氷コーナーで直接氷に触れるとともに、氷の中にある気泡が弾ける音を聞き地球の悠久の歴史に触れ感動していました。

今回の自衛隊展は例年にも増して多くの来場者があり、自衛隊を知ってもらった良い一日となりました。



自衛隊山梨地本便り

発行
自衛隊山梨地方協力本部
広報室

甲府市丸の内1-1-18
甲府合同庁舎
055-253-1591

予備自衛官5日間訓練招集

参加者に感想を聞くと「天候にも恵まれ、招集訓練部隊の丁寧な指導で、充実した訓練になった」と述べていました。また、訓練の最終日の永年勤続者表彰式では、北原山梨県隊友会会長と齋藤副会長が参加し、本部長表彰者2名(予備准尉 羽田久仁夫 予備陸曹 小宮廣義)を激励されました。



試験艦「あすか」体験航海を支援

5月27日(土)及び29日(月)の2日間、海上自衛隊の実施する、試験艦「あすか」の体験航海に、山梨県から大学生2名が参加しました。



参加者は受付後、広報官とともに乗艦し、艦の出港準備の作業を見学しました。また、乗員の計らいで出航前の号令「出港用意」をかけた後、元気良く号令をかけました。

出港後は、乗員の説明のもと艦内を見学し、艦橋で操艦の様子を見学したり、見張り用の双眼鏡を覗いたり、実際に艦を動かしている自衛官を間近で見ることが出来ました。今回の体験航海は、約2時間と短い時間でしたが、参加者は海上自衛隊への憧れを膨らませていました。



山梨市自衛隊協力会総会

6月1日(木)林本部長は、山梨市自衛隊協力会総会に、山梨市長、市議会議員と共に来賓として参加しました。

総会は、会長(中村昌訓氏)の「今後も自衛隊への理解・協力体制を更に確立する事を目標に活動する」という心強い挨拶の後、平成28年度事業報告、決算報告、平成29年度の事業計画及び予算計画が無事承認されました。



3代目 自衛官募集懸垂幕登場

5月31日(水)自衛隊山梨地本協力会事務局(会長・中村猛志氏)に自衛官募集の懸垂幕が登場しました。

この懸垂幕は、同協力会の自衛官募集活動の一環で作られたもので、2代目は平成21年から登場し今回の懸垂幕で3代目になります。



村会長に感謝の意を表するとともに、あらためて同協力会の募集協力活動に感謝し、今年度も一丸となって募集目標を達成することを誓いました。



(左から2人目:林本部長 一番右:中村会長)